

日本学術会議基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同

海洋生物学分科会

第25期第3回会議 議事要旨

日時：令和4年8月2日（火）13:00-15:00

会議形式：オンライン（zoom）

参加者：大路樹生、川井浩史、岸本健雄、窪川かおる、白山義久、仲岡雅裕、長里千香子、中田薫、西田宏記、萩原篤志、原田尚美、堀利栄、渡部終五(五十音順)

欠席：安田仁奈、三村徹郎、（五十音順）

議題

1. カーボンニュートラルの連絡会議の報告と当分科会の方針
2. 海洋生物学に関するシンポジウムに関して
3. 次期生物多様性国家戦略に関する意見書
4. 沖縄の国立自然史博物館設立に関する最近の動き
5. その他

最近の学術会議の動き

- 意思の表出と科学的助言機能の強化（横断的な連絡会の設置、提言のあり方の見直し）
- 「大型研究計画に関するマスタープラン」→ 「未来の学術振興構想」の策定を目指し、「学術の中長期研究戦略」の公募を開始

大路委員長と堀委員より、日本学術会議の最近の動向について上記2点についての説明が行われた。加えて、持続可能な発展のための国際基礎科学年（IYBSSD）、キックオフのフォーラムなどが開催されていることが紹介された。

1. カーボンニュートラルの連絡会議の報告と当分科会の方針

白山委員より、会議で配布された資料をもとに会議内容についての報告・説明が行われた。原田委員よりGサイエンス学術会議共同声明と今後の動向についての説明が行われた。

2. 海洋生物学に関するシンポジウムに関して

委員全員から海洋生物シンポジウムのテーマに関して以下の意見が出された。

- 臨海実験所・水産実験所における教育、研究、地域連携

- 海洋環境における生物多様性・生体応答など
 - ブルーカーボンにおける基礎科学研究内容
- などのテーマがあげられた。次回の分科会に再度議論をすることとなった。

3. 次期生物多様性国家戦略に関する意見書

白山委員より、意見書提出における経緯とともに、意見書の内容について説明が行われ意見交換が行われた。

4. 沖縄の国立自然史博物館設立に関する最近の動き

岸本委員から資料に基づき、昨年度における国立自然史博物館沖縄誘致に関わるイベント開催と、本年度の設立活動は「沖縄における復帰 50 周年記念事業」の一環として実施されること等が報告された。

5. その他

次回の分科会は秋、年明けに行う予定。

資 料

1. カーボンニュートラル連絡会議資料
2. 次期生物多様性国家戦略に関する意見書（提出版）
3. 国立自然史博物館誘致関連イベント・機関誌の発刊について